

いきいき生っ子

平戸市立生月小学校

学校だより

令和3年

9月28日 文責:平松紀子



◆ぼくたち、わたしたち、生小ごみ調査隊！

今年度、5年生は、総合的な学習の時間で、ふるさと生月について学習しています。

1学期は、生き物調査を行いました。そして、2学期は、生月に流れ着くごみの調査を行いました。

9月24日（金）方倉神社の海岸につくと、ごみがいっぱい流れ着いていました。そこで、島の館の金子館長さんのご指導の下、ごみ調べを行いました。5m×5mに仕切られた中のごみを徹底的に拾い、分別します。流木や、漁網、ペットボトル、サンダル、ハ

ッポースチロールなど多くのごみが出てきました。そして、文字から、韓国や中国、ロシア、日本などのどこかから流れ着いたものだと分かりました。周りを見渡すと、故意に捨てられたと思う冷蔵庫やタンクなどもあり悲しくなりました。子供たちも様々なことを感じたようです。



○ 調査をしたり、記録したりしたけれどプラスチック類が一番多いことが分かりました。プラスチックでもいっぱいあるのでびっくりしました。分別するのは難しかったけどすごく楽しかったです。知らなかったことで、一番驚いたのは、ごみをえさと思い、魚が食べて死んでしまうということを知った時です。海のごみを無くすためには、私は、1週間に1回でもごみ拾いをしたり、ごみを捨てないようにして、家に持って帰れば良いと思います。私は、ごみは家に持って帰るように注意したいと思います。海の大切さがわかってとても良かったです。 5年

○ 海岸のごみが思っていたより多く、プラスチックや木材が特に多く、こんなにごみがあって驚きました。また、ごみが分解されるまで450年や600年かかると聞いて驚きました。そして、そのごみが魚や観光にも悪いと気付いて、これから流されてくるごみをどのように減らしていったらいいかよく考えることができました。自分が持ってきたごみもちゃんと持ち帰ったり、落ちているごみがあれば少しでも拾って帰ったりしたいと思いました。友達や家族の人にもごみを捨てるとどうなるか伝えていって海岸などのごみを減らしていきたいと思いました。 5年

5年生は、今後も生月や平戸のことについて調べていきます。そして、山梨県の早川南小学校の子供たちとリモートで交流を行う予定です。海のない山梨の子供たちに生月や平戸のことを教えてあげたり、山で育つ早川南小の子供たちの様子を教えてもらったりと、今後の活動がとても楽しみです。



◆子供に寄り添うって、どんなこと?!

先日、テレビのリモコンを何気なく扱っている時に目に入ってきたのが、子供のことを話題にしている番組でした。話していたのは、お母さんの言うことを聞かないで駄々をこねている場面だったと思います。その時に「子供に寄り添ってあげること」というアドバイスがありました。

「子供に寄り添う」というと、言葉のイメージから子供の言うことを何でも聞いてあげるといふ風にとらえがちですが、違うということです。ふと、我が子が小さい頃、「分かった、分かった、はいそれね。」というような言葉を使っていたということを思い出しました。

しかし、子供の言いたいことをしっかりと聞いてあげて、こちらの（大人の）言いたいこともしっかり伝えることが大事だということです。

子供なりに考えた意見を尊重しながらも、大人として教えなければならぬことも話すこと、子供ときちんと向き合いお互いの思惑が一致するところを探ることが、子供に寄り添うということでしょうか。

私達も、子供に寄り添った授業などよく耳にする言葉です。今一度「子供に寄り添う」ということはどういうことなのかを考えて、日々、子供たちの指導・支援に当たりたいと思います。



○授業参観の期日が変わります。

年間計画でお知らせしておりました11月と12月の授業参観の期日が、変わります。詳しくはプリントを配布しておりますのでご覧ください。

11月5日(金) → 11月12日(金)

12月3日(金) → 12月7日(火)

※学校保健委員会は、12月になります。



- 1日(木) 視力検査5・6年 防災学習4年
- 4日(火) 食育指導訪問5年
- 5～6日 野外宿泊体験学習5年
- 6日(水) 読み聞かせ3・4年
- 11日(月) 食育指導訪問6年
- 12日(火) スマイル給食 代表委員会

- 13日(水) 読み聞かせ5・6年 スマイル遊び
- 17日(日) 家庭の日
- 18日(日) 食育指導訪問1年
- 20日(水) 読み聞かせ1・2年
- 21日(木) 社会科見学生月巡り4年
- 22日(金) 校内研究
- 25日(月) 食育指導訪問2年
- 26日(火) 図書集会
- 27日(水) 読み聞かせ3・4年 秋の読書月間～11/26まで